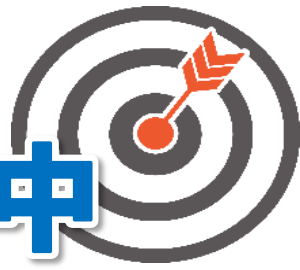


2024 ズバリ! 的中



古文

岡山大学

本文がズバリ的中 現代語訳の設問の一部が的中

入試問題

前期日程
三 問一

河合塾

大学受験科 完成シリーズ
国公立大古文 第十三講 B [26] 問三

問一 傍線部アイウエを現代語訳しなさい。

これら今は昔、白河法皇、鳥羽殿におはしましける時、北面の者どもに、受領の国へ下るまねせさせて、御覽あるべしとて、玄蕃及者といふ者をなして、衣冠に衣出して、その外の五位どもをば前驅せさせ、衛府どもをば前驅ひにして御覽あるべしとて、おのおの錦、唐鞆を着て、劣らじとしけるに、左衛門尉源行遠、心殊に出で立ちて、「人にかねて見えなば、めなれぬべし」とて、御前近かりける人の家に入り居て、従者を呼びて、「やうれ、御前の辺にて見て来」と、見て参らせてけり。無期に見えざりければ、「いかにかは遅きに」と、辰の時とこそ催しはありしか、まがるといふ定、午未の時には、彼らんずらんものと思ひて、待ち居たるに、門の方へ声して、「あはれ、ゆゆしかりつるものかな」といへども、ただ参るものをいふらんと思を程に、「玄蕃殿の国司姿こそ、をかしかりつれ」といふ。「左衛門尉は錦を着給ひつ。源兵衛殿は織物をして、金の文をつけて」など語る。怪しう覺えて、「やうれ」と呼ばば、この「見て来」とてやりつる男、笑みて出で来て、「大方かばかりの見物候はす。賀茂祭も物にても候はず。院の御棧敷の方へ、被しあひ給ひたりつるさまは、目も及び候はず」といふ。「さていかに」といへば、「早う果て候ひぬ」といふ。「こはいかに、来ては告げぬぞ」といへば、「はいかなる事にか候からん。』参りて見て来」と仰せ候へば、目もたかかず、よく見て候ぞかし」といふ。大方とかくいふばかりなし。さる程に、「行遠は進奉不参、返す返す音怪なり。たしかに召し籠めよ」と仰せ下されて、廿日余り候ひける程に、この次第を聞き召して、笑はせおはしまして、召し籠めは許りてけるとか。

〔平治拾遺物語〕による

問題三

次の文章は、白河法皇が北面の武士たちに任国へ下るまねをさせて御覽になった際の出来事である。これを読んで、後の問に答えなさい。

[26] B
次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

これも今は昔、白河法皇、鳥羽殿におはしましける時、北面の者どもに、受領の国へ下るまねせさせて御覽あるべしとて、玄蕃及者といふ者をなして、衣冠に衣出して、その外の五位どもをば前驅せさせ、衛府どもをば前驅ひにして御覽あるべしとて、おのおの錦、唐鞆を着て、劣らじとしけるに、左衛門尉源行遠、心ごとに出で立ちて、「人にかねて見えなば目慣れぬべし」とて、御前近かりける人の家に入り居て、従者を呼びて、「やうれ、御前の辺にて見て来」と、見て参らせてけり。

無期に見えざりければ、「いかにかは遅きに」と、辰の時とこそ催しはありしか、下がるといふ定、午未の時には彼らんずらんものと思ひて待ち居たるに、門の方へ声して、「あはれ、ゆゆしかりつるものかな」と言へども、ただ参るものをいふらんと思はば、「玄蕃殿の国司姿こそ、をかしかりつれ」と言ふ。源兵衛殿は織物をして金の文をつけてなど語る。

あやう覺えて、「やうれ」と呼ばば、この「見て来」とてやりつる男、笑みて出できて、「大方かばかりの見物候はす。賀茂祭も物にても候はず。院の御棧敷の方へ被しあひ給ひたりつるさまは、目も及び候はず」と言ふ。「さていかに」と言へば、「早う果て候ひぬ」と言ふ。「こはいかに、来ては告げぬぞ」と言へば、「はいかなる事にか候からん。参りて見て来」と仰せ候へば、目もたかかず、よく見て候ぞかし」と言ふ。大方とかくいふばかりなし。

さる程に、「行遠は進奉不参、返す返す音怪なり。たしかに召し籠めよ」と仰せ下されて、二十日余り候ひける程に、この次第を聞き召して、笑はせおはしまして、召し籠めは許りてけるとか。

〔平治拾遺物語〕

問三 傍線部 A、B、C をわかりやすく現代語訳せよ。

C	B	A